

あかしん

各種地図調整・印刷／地理情報システム
立体地図・地図模型・地図パネル・地図掛け軸
オンデマンドデジタル印刷・大判ポスター出力



株式会社 **アルプス** 出版社

〒461-0004 名古屋市東区葵一丁目15番18号
オフィスサンゴヤ 6F

TEL.052-931-1009 FAX.052-932-1312

http://www.alpspublishing.co.jp/

わが町、わが店、この道一筋。出逢いとコミュニケーション あかい新聞店ホームページ http://www.akai-shinbunten.net <発行所>あかい新聞店 武豊店/知多郡武豊町字金下37番地 ☎<0569>72-0356 常滑店/常滑市市場町4丁目167番地 ☎<0569>35-2861

企画・制作：株式会社 新聞ビル

元氣のでてくる“ことばたち”

184

村上信夫



撮影・鶴崎燃

どんどん明るくなってきた。「今の学生は、おとなしい子が多いから、自分のエネルギーをもっと外に出していくような練習をさせているんです」身体の内側にしまいいこんでい

エネルギーは、ほめることに使う
齋藤さんは、昔は今と違って、批判人間だった。「もともとは明るい性格なんです、学生時代から三〇代後半まではうつ屈していましたね。論文ばかり書いてみると、どうしても内向きになってしまつて。大学院の先生の授

■村上信夫プロフィール

2001年から11年に渡り、『ラジオビタミン』や『鎌田實いのちの対話』など、NHKラジオの「声」として活躍。

現在は、全国を回り「嬉しい言葉の種まき」(毎週日曜10:00～)、月刊『清流』連載対談～ときめきトークなどで、新たな境地を開いている。各地で『ことば磨き塾』主宰。

1953年、京都生まれ。元NHKエグゼクティブアナウンサー。これまで、『おはよう日本』『ニュース7』『育児カレンダー』などを担当。著書に『嬉しいことばの種まき』『ことばのビタミン』(近代文藝社)『ラジオが好き!』(海竜社)など。趣味、将棋(二段)。
http://murakaminobuo.com

雰囲気醸し方

齋藤さんと話していて気づいたことがある。「ハイテンション!」と言っているわりに、話し方のテンションがずっと安定しているのだ。急にテンションが上がったり下がったりしないので、落ち着いて話せる。オーバリアクションもなく、どんな話でも一様に興味を示してくれるので、気持ちよく言葉のキャッチボールができるのだ。急にヘンなボールが飛んでくることもないから、心にさざ波がたたず安心出来る。この新発見を、齋藤さん流に「雰囲気醸し力」と名付けてみた。気を配っていることすら感じさせずに、いい気を配ってくれている。だから、気を使わずに話せるのだろう。

ほめてほめてほめまくる!

教育学者 齋藤 孝さん

260万部のベストセラー『声に出して読みたい日本語』でおなじみの明治大学文学部教授・齋藤孝さん。コミュニケーション力を培うためのノウハウは幅広い層に支持され、テレビや雑誌など各メディアでも引っぱりだこだ。久しぶりにお会いしたが、相変わらず、構えたところが皆無大仰なところが皆無。「いやあ、どうも、どうも」と言いながら、「無沙汰」のタイムラグなど毛ほども感じさせずに現れた。おなじみの黒ぶち眼鏡に、ラフなセーター姿。学生とみまがう。

「気の力」を外に出していくわけだ。声は気の流れに直接作用する。入学したての学生は声に張りのない子が多いが、声を出す練習をすると変わっていく。

さらに、話す時間を一〇秒と極端に短くする練習もする。すると、話のキレ味がよくなるのがわかった。会話もポンポンと行き交うようになって、あつという間に意見交換が終わる。一〇秒しかないと思うか、

明るい学生を育てる

齋藤さんの教育を受けた卒業生は、どこに就職しても、職場を明るくすると評判がいらいらい。在学中に場を明るくするような訓練をしている。まずは、「ミッシェン! パッシェン! ハイテンション!」と叫んで気合を入れる。そして、ストップウォッチで時間を計って、手短かに一つの話をするという練習をする。

最初にハイタッチしてから三〇秒で話をし、それが終わったらみんなが拍手をする。そうするとみんなが

一〇秒もあると思うか、時間感覚の問題だ。慣れると、一〇秒で大事なメッセージが話せるようになる。「僕もテレビのコメンテーターとして、もう残り時間がないというときに限って、僕のところに戻ってくる人が多いです(笑)。言いたいことを先に言ったほうが得ですもんね」。



俳画/イネ・セイミ

業まで批判しちゃって、人生を棒に振った時期もありましたよ(笑)。今思うと、自分の力の出し場所がなくて、不満がたまっていたんだと思います。「エネルギーはためこむばかりでなく、適度に出していかないと新しいエネルギーが生まれてきません。僕も本を出版したり、いろいろな人や社会と関

わることでも精神の健康が回復していきました。だから人と向き合うことが大切なんです。社会の流れの中に身を置くと、血液が循環するようになれると思います」
ある時期から、「世の中にはいいものがあふれている」と考えを切り替えた。全方向審美眼を培った。虚心理懐に、心底いいと思つて褒めるようになったら、風向きが変わってきた。

そうして今は、人をほめてほめてほめまくる人間になった。人は自分がエネルギーをかけたところをほめてほしい、認めてほしいという思いがある。人は、どこにエネルギーをかけたかを見てほめられると特に嬉しいようだ。「女性がおしやれをしてきたら、気合を入れたと思われポイントをはめるとか(笑)。今日は目がパツチリして見えるよとかね(笑)」。人をほめるには、まず、枕詞に「いいですね」という。「さすがだ」という顔でうなずく。「ほう」「へえ」の身体で聴くと、息がほどこれる。「でも」はやめて、ネガティブペールを取る。こうして、ほめる身体感覚を身につけていく。

齋藤さんは嫌いなタイプは、あまりいないらしい。誰に対しても上機嫌で接することが出来る。「僕はわりと安定していますね。初めて会う人で、苦手なタイプかと思つていても、話してみたらいい人だったということが多いんですよ」。

インディアンフルート教室 開講いたします

誰でも簡単に音が出せる楽器です。あなたも今日からインディアンフルートを奏でる姿が素敵です。

講師 イネ・セイミ
(日本インディアンフルートサークル協会ディレクター)
レッスン・30分3,500円 会場・半田市柳ヶ丘
申込み 0569-89-7127
お問合せ seiimine@oasis.ocn.ne.jp

俳画教室開講中

常滑屋
とき 俳画教室月二回 午後一時～三時
会費 一回 二、二五〇円(三ヶ月分前納制)
問合せ ☎〇五六九(三三)〇四七〇

イネ・セイミプロフィール

フルート奏者として活躍中。俳画家。絵画を幼少より日展画家の(故)川村行雄氏に師事。俳画を華道彩生会家元(故)村松一平氏に師事。俳画の描法をもとに、少女猫等を独自のやさしいタッチで描いている。個展多数。

嬉しいことばの種まき

好評発売中

籠城について(4) 杉本武之

第1章 熊本城籠城(3) (5)籠城戦の勝利

要であった。その点、この熊本城ほど理想的な防壁は、日本中になかった。司馬遼太郎は『翔ぶが如く』の中で、熊本城籠城についてこう書いています。「籠城策は孤立無援の場合には愚策だが、なにしろ谷(干城)は政府軍であり、たとえねずみを殺して食うほどの飢えが現出しようとも、援軍の到来をいつかは期待できる立場にあり、籠城が最上策であることは、谷ならずとも考えつく結論だったにちがいない。」

ただ参謀長の榊山資紀中佐は典型的な薩摩風の軍人で、苛烈に敵を攻めあげる野戦を好んだ。しかし薩摩人だけに、鎮台兵の弱さが身にしみてわかっていたし、敵である薩摩軍の猛気を知らずすぎるほど知っていた。鎮台兵の弱さを補強するには防壁が必

要であった。その点、この熊本城ほど理想的な防壁は、日本中になかった。榊山は、のち、往時を回想して、『谷将軍が籠城に方針を決定されたのは、かえすがえすも卓見であったと思つた』と語っている。激しかった籠城戦を詳しく見ていきたいと思います。



名將・谷 干城

やがて、薩摩軍は、全軍で熊本城を攻撃するのは得策ではないと考え、約3千名が残つてこのまま城を包囲する。主力は北上して、南

政府軍本体は、田原坂で3月4日から20日まで、西南戦争における最大の激戦を続けるなど、苦戦を強いられ、なかなか熊本城内に入れません。城内でも、次第に糧食

食べ、美味しい物は、戦闘員に食べさせていたと言われています。4月7日、それまで耐えに耐えてきた司令長官・谷干城は、「兵食の余裕を削り、突貫の策を決せざるべからず」として、大挙

食べ、美味しい物は、戦闘員に食べさせていたと言っていた政府軍が熊本城へ入城しました。こうして、名將・谷干城は、名城・熊本城に籠城すること50余日、遂に難敵を打ち破つたのでした。なお、政府軍が熊本城

に入る3日前の4月11日、彼は自陣視察中に敵の狙撃を受け、弾が咽喉を貫通する傷を負っていました。そこで討幕のための「薩土盟約」が結ばれた。

同年10月13日に薩摩・長州両藩に討幕の密勅が下る。しかし、土佐藩には下されなかった。谷干城は無念の思いをした。翌14日、將軍・徳川慶喜は、大政奉還の上表を提出し、15日に受理された。

同士の11月15日、坂本龍馬と中岡慎太郎が京都の近江屋で襲われ殺害された。土佐藩にとっても、谷干城にとっても大きな打撃だった。彼は、同郷の田中光頭とともに、事件発生直後に現場に駆けつけた。まだ息のあつた中

谷干城は自ら陣頭に立つことも考えましたが、参謀長の榊山に反対され、指揮は奥少佐に託されました。すでに政府軍は南の川尻・八代方面から接近しており、その砲声も聞いて、榊山方面ではなく、

谷干城は自ら陣頭に立つことも考えましたが、参謀長の榊山に反対され、指揮は奥少佐に託されました。すでに政府軍は南の川尻・八代方面から接近しており、その砲声も聞いて、榊山方面ではなく、

谷干城は自ら陣頭に立つことも考えましたが、参謀長の榊山に反対され、指揮は奥少佐に託されました。すでに政府軍は南の川尻・八代方面から接近しており、その砲声も聞いて、榊山方面ではなく、

谷干城は自ら陣頭に立つことも考えましたが、参謀長の榊山に反対され、指揮は奥少佐に託されました。すでに政府軍は南の川尻・八代方面から接近しており、その砲声も聞いて、榊山方面ではなく、

谷干城は自ら陣頭に立つことも考えましたが、参謀長の榊山に反対され、指揮は奥少佐に託されました。すでに政府軍は南の川尻・八代方面から接近しており、その砲声も聞いて、榊山方面ではなく、

谷干城は自ら陣頭に立つことも考えましたが、参謀長の榊山に反対され、指揮は奥少佐に託されました。すでに政府軍は南の川尻・八代方面から接近しており、その砲声も聞いて、榊山方面ではなく、

谷干城は自ら陣頭に立つことも考えましたが、参謀長の榊山に反対され、指揮は奥少佐に託されました。すでに政府軍は南の川尻・八代方面から接近しており、その砲声も聞いて、榊山方面ではなく、

籠城軍は、勇猛果敢な敵を相手に、堅城の利を生かして奮戦し、なんとか凌ぐことができました。翌日も、天地が振動するほどの砲撃と銃撃が加えられましたが、城は落ちませんでした。

下して来る政府軍の援軍と対決し、長崎と小倉を突きつなげれば、自滅する可能性が強まってきました。幹部は、粟の粥や死んだ軍馬の肉を煮て

が減少し、危機感が強まってきました。敵の包囲を突破して、征討旅団と連絡をつけなければ、自滅する可能性が強まってきました。幹部は、粟の粥や死んだ軍馬の肉を煮て

が減少し、危機感が強まってきました。敵の包囲を突破して、征討旅団と連絡をつけなければ、自滅する可能性が強まってきました。幹部は、粟の粥や死んだ軍馬の肉を煮て

が減少し、危機感が強まってきました。敵の包囲を突破して、征討旅団と連絡をつけなければ、自滅する可能性が強まってきました。幹部は、粟の粥や死んだ軍馬の肉を煮て

が減少し、危機感が強まってきました。敵の包囲を突破して、征討旅団と連絡をつけなければ、自滅する可能性が強まってきました。幹部は、粟の粥や死んだ軍馬の肉を煮て

が減少し、危機感が強まってきました。敵の包囲を突破して、征討旅団と連絡をつけなければ、自滅する可能性が強まってきました。幹部は、粟の粥や死んだ軍馬の肉を煮て

が減少し、危機感が強まってきました。敵の包囲を突破して、征討旅団と連絡をつけなければ、自滅する可能性が強まってきました。幹部は、粟の粥や死んだ軍馬の肉を煮て

この指とまれ (215) 氏原朝信 昭和51年度 三年三組の学級通信「なかよし」

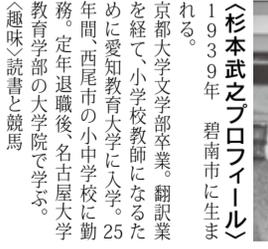
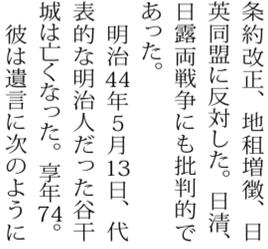
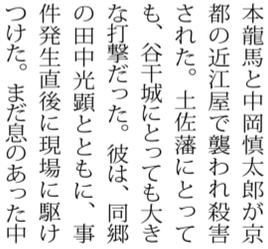
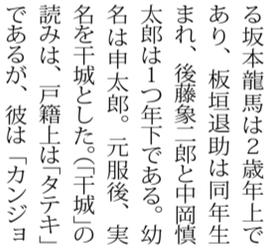
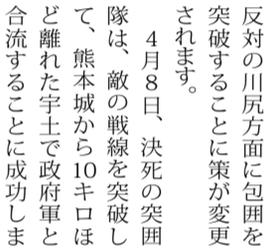
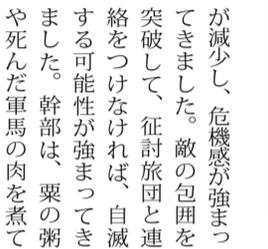
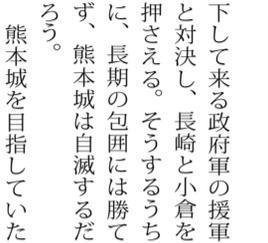
ぼくのお父さんは、Kせいという工場をやっています。お父さんは、いのちよしがわるいので、朝だけパンとミルクです。ぼくもいのちよしがわるくしてミルクがのみたいです。お父さんは、やきゅうがすきだから、ぼくの見たいテレビがときどき見えます。それから、お父さんが工場からかえってくるので、いつも新聞を見ながら、考えごとをしています。いつもお父さんはどこへ

お父さんはやさしいと思います。どうかかといふと、このまえ、えいがかんに行くとき、お母さんはけつちいから五百円しかくれなかつたけど、お父さんがあと五百円くれたから、よかつたです。一番、お父さんのきらいなところは、ひげです。ひげは、どんだんのびていくからきらいです。

斑鳩(6・8 No7)の紹介 ドラえもん (5・31) きょうは日直だったので黒ばんをけしたり、生かっけろくをくばったりしました。とてもつかれました。 Y・T女

ロボット(6・4) 今日、常滑市を回ったとき、N君やI君やO君が3れつで歩いていました。それをちゅういしなかつたわたしははんせい。 Y・T女

あす(16日) 参観日・学年懇談会です！ 授業は、国語(ことばのまじ)を行ないます。主語と述語についての学習です。学年懇談会は、本館四階(家庭科室) 子どもたちの学習、生活などについて話し合います。ぜひ出席されて日ごろ子どもたちについて困っていることなどを話し合います。



料理研究家 長澤晶子のSPEED★COOKING!

もちがパルタイン♥ ハートのブッセ

チョコもいですが、コーヒー味のお菓子いかがですか？

- 材料**
- ① 卵黄…4個、砂糖…40g
 - ② 卵白…4個、砂糖…70g
 - ③ 薄力粉…100g
 - ④ コーンスターチ…30g
 - ⑤ 牛乳…20g
 - ⑥ バター…30g
 - ⑦ 粉末コーヒー(インスタント)…小さじ1
 - ⑧ 水…小さじ1
 - ⑨ 粉糖…適宜
 - ⑩ 生クリーム…200cc
 - ⑪ 砂糖…お好みで

- 作り方**
- ①⑧の中へ⑨を加えて軽く合わせる。
 - ①の中へ②を加え、泡をつぶさないようにサクッと合わせる。
 - ②の中へ③を加えて混ぜる。
 - ④口金(丸型)をつけた絞り袋(なければビニール袋)に③を入れ、オープン皿にオープンシートを敷いてそこに直径6cmにおさまるよう絞る。
 - ⑤粉糖を茶こしに入れてふるふる。
 - ⑥オープン150℃で、8~12分様子を見る。
 - ⑦オープンシートからはずして、中が空洞でなければOK。
 - ⑧あら熱がとれたら、砂糖を加えた生クリームを泡立てて絞って2枚合わせる。

- 5290 ◎常滑市体育館**
- ◎常滑市民文化会館
 - ◎常滑市防災講演会(八日(土) 開場 午後一時 開演 同一時分)
 - ◎常滑ジュニア教室小学生イブニング(九日(日) 開場 午後六時 開演 午後七時)
 - ◎吉本新喜劇55パレイイ(九日(日) 開場 正午 開演 午後二時)
 - ◎村上睦子杯常滑市小学生バスケットボール大会(十五日(土) 開場 午後六時 開演 午後七時)
 - ◎常滑カレッジジュニアバスケットボール大会(二十二日(土) 開場 午後六時 開演 午後七時)
 - ◎吉海公園 青海公民館まつり(三月一日(土)、二日(日) 午後七時~午後九時)
 - ◎神明書道会(十九日(水) 三月四日(火))
 - ◎こたなめ陶の森資料館
 - ◎企画展 常滑焼の手火鉢(二十三日(日) 常滑焼の小型火鉢の展示 問合せ 341)
 - ◎常滑市立図書館
 - ◎常滑市立図書館 催し物(三月一日(土)、二日(日) 午後七時~午後九時)
 - ◎両日(美術工芸室)チャリティ(三月一日(土)、二日(日) 午後七時~午後九時)
 - ◎毎月第三日曜日は家庭の日(三月三日(日) 午前九時~午後四時)
 - ◎児童合唱(矢田万歳 養心太極拳の演舞 詩舞 詩吟カラオケ 三弦・尺八 合奏オカリナ演奏) 二日(日) 午後六時~午後九時
 - ◎オカリナ演奏会(オカリナ演奏会) 二日(日) 午後六時~午後九時
 - ◎オカリナ演奏会(オカリナ演奏会) 二日(日) 午後六時~午後九時

- 5290 ◎常滑市体育館**
- ◎常滑市民文化会館
 - ◎常滑市防災講演会(八日(土) 開場 午後一時 開演 同一時分)
 - ◎常滑ジュニア教室小学生イブニング(九日(日) 開場 午後六時 開演 午後七時)
 - ◎吉本新喜劇55パレイイ(九日(日) 開場 正午 開演 午後二時)
 - ◎村上睦子杯常滑市小学生バスケットボール大会(十五日(土) 開場 午後六時 開演 午後七時)
 - ◎常滑カレッジジュニアバスケットボール大会(二十二日(土) 開場 午後六時 開演 午後七時)
 - ◎吉海公園 青海公民館まつり(三月一日(土)、二日(日) 午後七時~午後九時)
 - ◎神明書道会(十九日(水) 三月四日(火))
 - ◎こたなめ陶の森資料館
 - ◎企画展 常滑焼の手火鉢(二十三日(日) 常滑焼の小型火鉢の展示 問合せ 341)
 - ◎常滑市立図書館
 - ◎常滑市立図書館 催し物(三月一日(土)、二日(日) 午後七時~午後九時)
 - ◎両日(美術工芸室)チャリティ(三月一日(土)、二日(日) 午後七時~午後九時)
 - ◎毎月第三日曜日は家庭の日(三月三日(日) 午前九時~午後四時)
 - ◎児童合唱(矢田万歳 養心太極拳の演舞 詩舞 詩吟カラオケ 三弦・尺八 合奏オカリナ演奏) 二日(日) 午後六時~午後九時
 - ◎オカリナ演奏会(オカリナ演奏会) 二日(日) 午後六時~午後九時
 - ◎オカリナ演奏会(オカリナ演奏会) 二日(日) 午後六時~午後九時

- 5290 ◎常滑市体育館**
- ◎常滑市民文化会館
 - ◎常滑市防災講演会(八日(土) 開場 午後一時 開演 同一時分)
 - ◎常滑ジュニア教室小学生イブニング(九日(日) 開場 午後六時 開演 午後七時)
 - ◎吉本新喜劇55パレイイ(九日(日) 開場 正午 開演 午後二時)
 - ◎村上睦子杯常滑市小学生バスケットボール大会(十五日(土) 開場 午後六時 開演 午後七時)
 - ◎常滑カレッジジュニアバスケットボール大会(二十二日(土) 開場 午後六時 開演 午後七時)
 - ◎吉海公園 青海公民館まつり(三月一日(土)、二日(日) 午後七時~午後九時)
 - ◎神明書道会(十九日(水) 三月四日(火))
 - ◎こたなめ陶の森資料館
 - ◎企画展 常滑焼の手火鉢(二十三日(日) 常滑焼の小型火鉢の展示 問合せ 341)
 - ◎常滑市立図書館
 - ◎常滑市立図書館 催し物(三月一日(土)、二日(日) 午後七時~午後九時)
 - ◎両日(美術工芸室)チャリティ(三月一日(土)、二日(日) 午後七時~午後九時)
 - ◎毎月第三日曜日は家庭の日(三月三日(日) 午前九時~午後四時)
 - ◎児童合唱(矢田万歳 養心太極拳の演舞 詩舞 詩吟カラオケ 三弦・尺八 合奏オカリナ演奏) 二日(日) 午後六時~午後九時
 - ◎オカリナ演奏会(オカリナ演奏会) 二日(日) 午後六時~午後九時
 - ◎オカリナ演奏会(オカリナ演奏会) 二日(日) 午後六時~午後九時

誠意をこめて安心のお手伝い 年中無休・24時間体制

(有)大阪屋葬祭

常滑ホール 鬼崎ホール 阿久比ホール

TEL<0569>35-4949 (代表) FAX 35-4911

知多の新鮮たまご 発酵ケイフン

(有)知多エッグ

知多郡武豊二ツ峯380 TEL0569-73-6341

新シリーズ ヒューマンライフ

『新・現代家庭考』 就職

—自分ドラマつくろう— (34) 岡田 清治

婿の就職2

「アメリカは離婚率が高いことで知られているが…」
「確かにアメリカ系パキスタン人の若い世代の結婚生活は前の世代に比べるとあまり健康的とは言えないですね」

「全般的に離婚率は高くなっており、まだまだアメリカ社会ほどではないが、このままだと数字がどんどん近づいてくはす。理由はいろいろ考えられるが、若い世代の異性間の相互理解の欠落もその一つである。お互いに宗教的・文化的家庭で育った人たちは容易に理解し合えるが、そうでない家庭の子どもは宗教的・文化的家庭に育った若者と殆ど適合性がない。宗教から離れている家庭で育った若い世代の多くは一般のイスラーム教の信者としての自分のアイデンティティを維持することすら困難になつてきている。経済的な理由などのため、もし宗教的な家庭に育った女性や男性がそういった家庭の子どもと結婚した場合うまくいくケースは非常に少ない。」

「一方低所得者の夫婦間の喧嘩も明らかになっており、時には虐待まで発展するケースもあるといわれている。パキスタンでは家族や他の親戚や友達などが密接につながっており、夫婦間の問題が発生すると親を含めて周りの人たちが相談に乗ったりアドバイスしたりする。」

「アメリカでは仲介やアドバイスする人たちがほとんど周りにいない。アメリカで弁護士だけは夫婦間のどんな対立をも好むことはいくらでもない。もしアメリカ系パキスタン人が次の世代が健全な社会を形成していくことを望むなら、結婚相手を見つけないと同じくらいにこの深刻な問題に取り組み、宗教から離れている家庭で育った策を考えるべきである。そうでなければ、離婚率の数字は平均的アメリカ人の数字と変わらなくなるのは時間の問題である。ちなみにアメリカでは、二組に一組の割合で離婚するといわれている。年間の離婚は百二十万組です。」

「アメリカ政府はダメでも、企業はいいという人も多いように思うが…」
「アメリカは中間層がダメになっているというか、疲弊している。失業率は政府の発表以上に悪化している」
「やはり軍需産業が牽引している面もあるな」
「しかもアメリカは徴兵制をやめ志願兵だけにしたから、傭兵が多いのでどこでも理屈をつけて戦争を続ける国です」

「考えてみれば、世界戦争こそ起こっていないが、アメリカは各地の戦争に関わっている。朝鮮戦争、ベトナム戦争、湾岸戦争、そしてアフガン、イラク戦争と、続いている」
「アメリカは統社会と同様、軍需産業が国を支えているから、戦争がなくなれば国の維持が難しいと思われる。これは平和主義の日本では理解されにくいだろうが、現実はどうなっている」
「だけど、戦争は財政の悪化を招くのでいつまでも戦争をできない。現に軍事費を大幅に削減しているが…」

「そうだね。これが今後、どうなっていくか、注目すべきだろうね」
「中国についてはどう見ているのさ」
「中国は力をもっているから、本心かどうかは別にしてアメリカは中国を怒らせたくなないと考えている」
「恐らく中国の太平洋海域への進出には懸念を抱いているだろうね」
「アメリカはインドからパキスタンをもちろてるようなものだから、いい関係が築けている。中国の台頭を周辺国で包囲する戦略は捨てないだろう」

「一方で経済関係は米中も重要性を増しているから複雑だね」
「為替や株は経済と関係がなく、それが上下することで儲けているのがアメリカの富豪たちだろう」
「マクロ経済は別にしてミクロで見ると、ガイジンの生活は恵まれてい

るのではないの」
「日本での永住権やアメリカ国籍を持つている男は、祖国パキスタンの金持ちからは羨望の相手になる。だから再婚をしようと思えばそう難しくはないね」
「イスラームは四人の妻をめとることができるのさ」
「それは誤解を生んでいる。コーランにはそういうことは書かれていない。モハメドの時代、戦争や病気で子どもを亡くすことを考えて慣

習として認めてきたものです。ましてアメリカではとてもではないが難しいですよ」
「なるほどね」
「そんなことしたら妹は怒るね」
「ガイジンの家族はみんなアメリカに住んで国籍も得ているが、ガイジンだけはパキスタン国籍でハンディはないの」
「日々の生活では感じない。ただ、医療は日本で受けることにしている。アメリカは医療費が高い上に、ある種、人種偏見を内在しているからです」

「オバマ大統領が医療制度改革を断行したが、どうなの」
「かぜ薬をもらう程度ならいいが、少し厄介な病気にかかると、国民保険では間に合わないよ」
「やはり人種偏見は根深く残っているのさ」
「日本人はすべて形で判断する。とくに白人には弱いね」
「そうだね」
「同じアジア人より、白人を上位に見ている」
「少しは変わってきているが、まだまだとは思っね」
「それにしてもインターネットの世界でアメリカの力を見せつけられている。ガイジンと毎日のように話しているスカイプもすごい威力だと思っ。これが国際電話だといくら安くたってはいえ、ものすごい費用が発生する」

「スカイプやGメールは無料で世界に流れチェックされていることを知って使うべきですね。写真撮影や配信はとくに気をつけなければならない」
「ネット社会も思わぬ落とし穴があるということだね」
「元CIA職員が暴露したことでも明るみに出たが、あらゆるネット関連企業は政府に情報提供しており、個人情報すべてつかまれていると思っ」
「やはりタダより怖いものないと言われるのは本当ですね」

「今日はお忙しいのに長時間、付き合ってくれてありがとう。非常に参考になった。婿に会った後必要時はスカイプで聞くので、よろしく」
「今度はインドでの生活などで助言できることがあれば、したいと思っています」
「そう言ってもらえれば心強いです。ではまたお会いしましょう」
「二人はホテルのロビーで別れた。」
「真三は午後五時過ぎの幹線にのぞき乗って帰路についた。車中で舞に話すことを整理しながらうとうと軽い眠りについた。」

夜の九時過ぎ、玄関のベルを押しした。海からの風が初夏を思わせるほど暖かい。夜空深い暗闇にオリオン座三ツ星をはじめ大小の星が宝石のように煌めいて見える。部屋の電気がつけられ、妻のるり子が玄関のドアを開けた。
「ただいま」
「お帰りなさい。食事はどうされますか」
「駅で寿司を買ってきたので一緒に食べよう」
「お茶をいれてきます」
「食べる前にひと風呂浴びてくる」
「そうですか。五分ほどで沸きます」
「電話があったか」

「はい、裕美さんからありました。舞さんが来週の土曜日朝の九時、名古屋駅前の大名古屋ビル(現在、改装中)の裏に行くということですが、それでいいですかと聞いてきましたので、いいと思っますと返事しておきました」



■プロフィール
著者：岡田清治おかせいじ
一九四二年生まれ ジャーナリスト
(編集プロダクションNET108代表)
著書に『高野山開創二百年 いっぱいさん行状記』『心の遺言』などは社員の全能力を引き出せませんか!『リヨンで見た虹』など多数



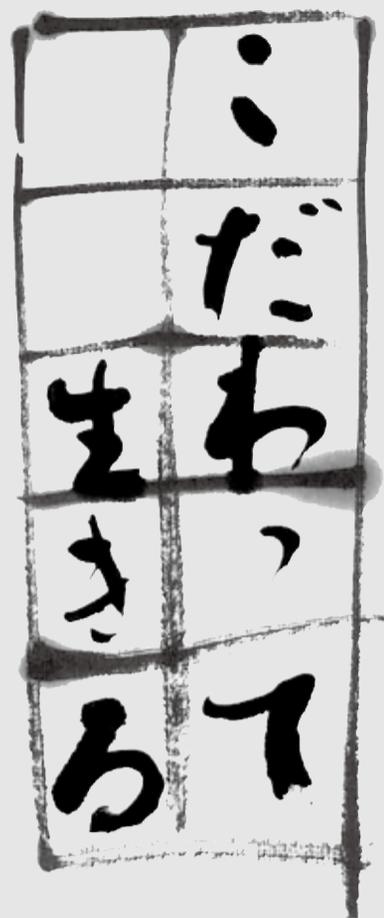
常滑(著者撮影)

「それでいい」
「真三は風呂から上がって寿司をつまみながらるりにガイジンの話をかいつまんで聞かせた。」
「やはり知り合いの人を紹介してもらえないと心配ですな」
「バンガロールなら知り合いの大学教授やOBの学生を紹介してくれるさうだ。そうすればだけか学生を世話してくれるのではないかと思っている」
「そうですね。だけど舞さんはインドで何を学びたいと思っているのですか」
「それは聞かないとわからない」
「本当に大丈夫ですか」
「心配ならるり子も一緒にいけばいい」
「嫌です。日本が一番です。私には」
「俺も世界のいろいろな国に出かけたが、日本は安全で美しい国だよ。第一酒はうまいし、料理も豊富だから天国のようなところだと思っ。この状態がいつまでも続くとは考えられないが…」
「とくにインドは治安の面で心配ですな」
「だから裕美さんも困っているのだが、止められない」
「私たちの時代は、外国に女ひとりで出かけるなど、想像もできませんでした」

「男は海外へあがれたが、経済的に裕福か、よほど優秀なものではないと海外渡航は難しかった」
「欧米先進国にあこがれたね」
「ボクはホテルのレストランでアルバイトしたが、時給でもらう給料よりも外国人がくれるチップの方が多かった。だから長続きしたかも…」
「それで外人に慣れていたのですか」
「慣れているというほどでもなかったが、中には京都や高野山まで個人的に案内を頼まれたこともあった。仏教など専門語をわか勉強するため、大変だった思い出がある」
「ところで、舞さんとはどういうスケジュールで行くのですか」
「まだ、はっきり決めていないが、明日電話で話して一応のスケジュールを話してからにしよう」
「いま考えているのは、どういう内容ですか」
「そうだね、名古屋駅で会って、高速道路を走って知多半島を案内しようと思っている」
「自宅に立ち寄るのですか」
「はじめはそれも考えたが、今回は叔父と婿ということなので、ふたりに話そうと思っが、るり子はいいかい」
「いいですよ。家だと準備も大変ですから、助かるわ」
「そうだが、やはりできるだけ自由に話せる雰囲気の方がいいだろうと思っている」
「そうですわね。それでどのあたりを案内するのですか」
「まず、愛知県は陶器が発達している。この近くの常滑焼も有名だからそのへんを散策しながら舞さんの思いをゆつくり聞いていこうと思っっている。昼食は知多半島の間中あたりにあるソニーの創業者、盛田昭夫氏の実家が醬油屋で、そこが経営するレストランがいいかなと思っている」
「あそこは、ゆつくり話せますか」
「そのあとは突端まで出て島まで行くかか考えているが、それでは帰りが遅くなってしまうので、今回は見送ることになると思っ」
「一回ではダメでしょう。いずれまた会う必要があるのでは…」
「あとはメールや電話でいけるかも…」
「もう、遅いのでから寝ましょう」

「今日はお忙しいのに長時間、付き合ってくれてありがとう。非常に参考になった。婿に会った後必要時はスカイプで聞くので、よろしく」
「今度はインドでの生活などで助言できることがあれば、したいと思っています」
「そう言ってもらえれば心強いです。ではまたお会いしましょう」
「二人はホテルのロビーで別れた。」
「真三は午後五時過ぎの幹線にのぞき乗って帰路についた。車中で舞に話すことを整理しながらうとうと軽い眠りについた。」

絵手紙集



絵文 樫山善久

返文 小林玲子

樫山善久

昭和十一年碧南市で生まれる。丸栄陶業株式会社代表取締役。碧南商工会議所会頭。愛知県陶器瓦工業組合理事長。全国陶器瓦工業組合連合会理事長などを歴任。平成十三年藍綬褒章受賞。平成二十二年旭日小授章受賞。丸栄陶業株式会社取締役会長 現在に至る。京都造形芸術大学・通信教育部芸術学部美術科・洋画コース三年次在学中。

小林玲子

碧南市に育つ。西尾市在住。共著「西尾の民話」童話「サケの子ピッチ」随筆「海辺のそよ風」(中経コリアム「閑人帳」より) ミュージカル脚本 「みぐりちゃんのおうち」ほか



新潟安田の飾り瓦「鬼の昼寝」

日溜りや
鬼の昼寝に
福は内



二月三日は節分会です。節分とは、季分節が移り変わる立春立夏立秋立冬、それぞれの前日に一年一回あり、甲子から伝わった習俗です。日本では、立春が一年の始まりとして、尊ばれたため、節分は大晦日になります。平安時代の「古今和歌集」には、大晦日に陰陽師から旧年の厄や災難を祓り清めの行事が行われ室町時代から、豆をまいて悪鬼を追い出す行事が始ったそうです。節分には「福は内、鬼は外」と豆をまきますが、成田山新勝寺や大須観音の節分会では「福は内、福は内」とのみ唱え、鬼は外には禁句との事。

極寒が去って温かい春の息吹が感じられます。立春大吉のめでたい絵手紙嬉しく拝受致しました。鬼がうっかりしているまに豆まきですか。鼻をあかさされた鬼さんがかわいいです。ホント困っているように見えますよ。とても、あたたかな絵になりました。足の裏をくすぐると鬼がクックツツと笑って、とび起きて逃げていくでしょう。かくして 福だけに残りますネ。めでたし、めでたし。家内安全ササモツテコイ！です。乱筆のまま、お大切に。

わが家のニューフェイス



成田知駿(7ヶ月) 祈優(2才9ヶ月) 半田市栄町

愛と My Family



徳永莉子(2才6ヶ月) 常滑市市場町

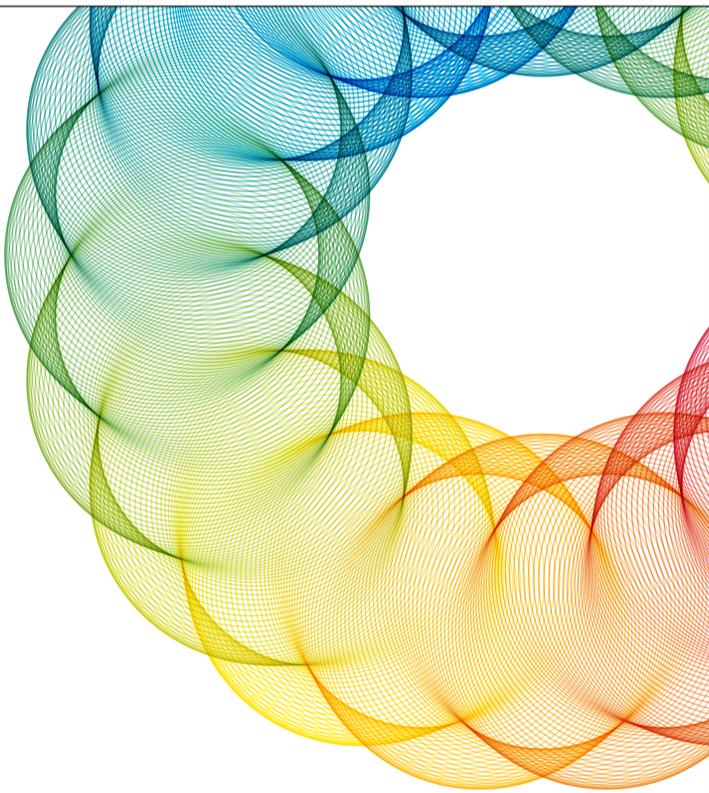
写 真 ・ 文	し て ち ー く ん と 遊 び たい な 。	見 た り 、 一 緒 に 野 球 や サ ツ カ ー を	大 き く な っ た ら 新 幹 線 の D V D を	や ん の こ と 、 す っ と 見 て ね 。	つ と ダ ン ス 上 手 に な る よ 。	好 き で す 。	っ ぱ い 笑 っ て く れ ま す 。	ケ ラ ケ ラ 笑 っ て く れ ま す 。	す る と 、 ち ー く ん は	僕 が 自 作 の ダ ン ス を	の 祈 優 と 知 駿 で す 。	僕 た ち は 仲 良 し 兄 弟
------------------	---	---	---	---	--	-----------------------	---	--	---	---	---	---



写 真 ・ 文	風 邪 に な ん て 負 け な い ぞ ー !!	好 き な ミ カ ン を い っ ぱ い 食 べ て	だ り し た い な 。	と を し た り 、 一 緒 に 滑 り 台 で 遊 ん	遊 べ な い け ど 、 早 く 妹 と お ま ま ご	し て あ げ る ん だ よ 。	な で な し た り 、 お 腹 を ぼ ん ぼ ん	し に 。	妹 が 泣 い て い る 時 は 頭 を	お 姉 ち ゃ ん に な れ て	の 千 尋 が 生 ま れ て	莉 子 で す 。	は じ め ま し て 、 徳 永
------------------	--	--	---------------------------------	---	---	---	--	-------------	---	---	--------------------------------------	-----------------------	---



クロスメディアを総合力でプロデュースする



印刷・デジタルメディアのエキスパートとして
地域のみなさまと共に歩み、創業120有余年。
時代の遷り変わりと共に、現在は印刷をベースとしながら、
お客様の広報・販売促進をはじめ、デジタルメディアの
あらゆる領域までを全力でサポートしています。

総合印刷物(PR・SP・IR)の企画・プランニング・デザイン・印刷・加工
CI・VI・WEBコンテンツ・動画コンテンツ・撮影・イラストレーション・デジタルアーカイブ等の企画・制作

PTC.GROUP
半田中央印刷株式会社
〒475-0032 愛知県半田市潮干町1番地の21
TEL 0569-29-2525(代) FAX 0569-29-4500
http://www.handa-cp.co.jp

グループ会社
●プリ・テック株式会社
●プリテックメディア株式会社
●トーヨー印刷株式会社

知多四国めぐりの
お供にどうぞ
納経帳をはじめ、弘法
参りの関連書籍を販売
しています。お電話にて
お問い合わせください。

CAFÉ & RESTAURANT

コスモス

空港での
ゆったりとした
ご朝食、ご昼食は

セントレアホテルの
レストランが最適
ご予約も承ります。

朝食6:00-10:00(最終入場9:30)
昼食11:00-14:00(最終入場13:00)
お問い合わせ：0569-38-1114

中部国際空港 セントレアホテル
〒479-0881 常滑市セントレア一丁目1番地
Phone.0569-38-1111 Fax.0569-38-1110
http://www.centrairhotel.jp/
E-Mail info@centrairhotel.jp

中部国際空港セントレアホテルへは
名鉄空港特急「**エクスライ**」をご利用ください。
「**エクスライ**」は名古屋・岐阜・犬山方面から直通運転

